

りょう ふう

涼風



頭の病気で倒れないために

NO.62 : 2019年秋号

医療法人社団 涼風会

佐藤脳神経外科

Tel:084-934-9911



まじめな 学術論文のお話

• The Journal of Neurosurgeryに掲載されました •

今回はちょっくら毛色を替えて、難し〜い学問のお話です。医学の発展には、新しいアイデアと技術が必要です。診断と治療、その進歩に少しでも貢献することができれば、医者冥利に尽きる、おめでたいお知らせです。

あれやこれ日々の診療の中にこそ、疑問の種や改良の芽が隠れている。オラの興味は、研修医当時から続く脳の画像診断だ。最新の3テスMRIを駆使して、これまで未解決であった壁の向こう側の気

がか懸りな事案が、目で見て分かるようになってきた。

かれこれ15年来温めてきた画像作成方法、CTやMRIで得られた画像から、脳と血管と神経の合わさった立体画像を描いて、三叉神経痛や顔面痙攣を引き起こす圧迫血管の壁面剪断応力を解明した(難解?)。この結果を、脳神経外科領域で世界最高峰の機関誌 (The Journal of Neurosurgery) に投稿、掲載され、その表紙にもカラー写真が載りました (これは驚き)。

また、国内外の神経画像の専門誌には、脳動脈瘤のクリップ・コイル治療後のアーチファクトのない、新しい技術の融合画像も掲載されました。

これらの学術論文は、これから多くの人に参照され、脳科学のさらなる進歩に役立つことと思います。永遠に残る科学論文は、オラが頑張った証として、後世までずっと輝いていること、Yeah!! イーイ〜やったぜ、日々是好日なり。

医療法人社団 涼風会

佐藤脳神経外科

〒729-0104 福山市松永町5-23-23
tel: 084-934-9911 fax: 084-934-9910
ホームページ: <http://www.ryofukai.jp/>



- ♪ 脳神経外科・神経内科
- ♪ 放射線科・リハビリテーション科
- ♪ デイケア りはびり専科・涼風
- ♪ デイサービス 帆かけ舟
- ♪ 脳ドックセンター“3次元立体写真館”

居宅介護支援事業所

ぽるぽる



今回は2018年に改正された介護保険制度を、わかりやすく説明します。改正事項をおさらいしておきましょう。

所得の高い利用者さんに 3割負担の導入

まず、現役並みの所得がある高齢者の自己負担が3割に見直され、在宅サービス利用者の3%にあたる約12万人が負担増になると推計されています。施行は2018年8月から開始しています。

以下のいずれにも当てはまる人が対象になります。

- ① 合計所得金額（給与収入や事業収入などから給与所得控除や必要経費を控除した額）が年220万円以上
- ② 年金収入等が単身で年340万円以上、夫婦世帯で年463万円以上

サクッと理解!!

介護保険改正のポイント

利用者負担の見直し

	負担割合
年金収入等340万円以上	2割→3割
同280万円以上	2割
同280万円未満	1割

現役世代の保険料も見直し

65歳以上の高齢者の介護保険料も見直されましたが、すでに40~64歳の主に大企業に勤めるサラリーマンなどの保険料負担が引き上げられています。

従来は健康保険組合や協会けんぽなど、各医療保険者の加入者数に応じて保険料が設定されていましたが、法改正で国保以外は報酬額によって決まる仕組み（総報酬割）に見直されました。順次スタートしていますが、2020年に全国実施となります。

